

八王子・日野支部 ニュース

発行者：第2次新横田基地公害訴訟原告団 八王子・日野支部 2018.3.13発行

東京高裁で予定決まる

3月5日 15時30分より、東京高裁で「進行協議」が開催され当面の予定が決まりました。

次回も進行協議

中西裁判長より、本訴をほぼ一年で結審し、来夏までに「判決文」を読みたいとの希望を出され、ついては、次回も進行協議と提案され原告/被告とも合意した。

4月24日(火曜日) 16:30より 第2回進行協議開催

傍聴人数に制限がありますので、傍聴希望の方は各世話人にご連絡ください。この進行協議は何人の証人尋問を行うか、現場検証をどう実施するか等々、大変重要になります。私達八王子・日野支部としては地裁での「久保山町の現場検証」がこの裁判に大変有効だったと記憶していますので、高裁でも再度この地の現場検証を実施させたいと強く希望する次第です。

第一回「公判」は

5月25日(金曜日) 13:30より

「支部ニュース4月号」で具体的な行動日程を案内いたします。

八王子市市議会各派への説明会開催

詳細は次ページ

対八王子市(環境部・環境保全課と総務部・総務課) 交渉

4月12日(木) 午前10時より 皆さん一緒に行きましょう

今回は3月8日に申し入れた(→本紙4ページに詳細掲載)「騒音被害を市役所の調査記録からもはっきり公表すべき」としたことに対する回答を中心に行う予定。

(前回2017.10.14 現場検証の記録)



「告知」コンターと現実の飛行航跡

「説明会」資料から

飛行場の延長上だけを離着陸の折に飛ぶ民間機でない軍用機の航跡図を下に資料2「八王子市内 騒音コンター図」



『裁判』ではこの「告示コンター」内だけが騒音地区に認定される。

急激に進む横田基地の訓練基地への変貌により騒音地区の拡大と騒音回数の増加となっている。観察航跡図が縮小で すいません

久保山町会会館、自動測定器場所



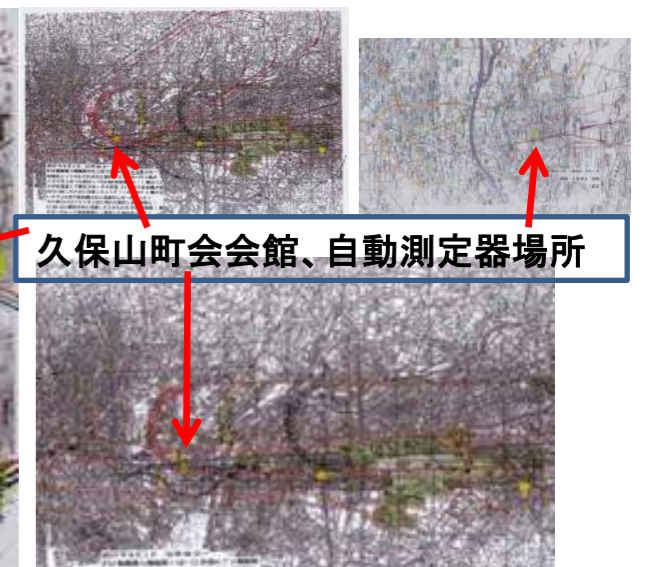
①2017/1/9&30 KC130の編隊低空旋回訓練



③2017/5/17 ヘリコプターと C-130 の交差状況



④2017/5/24 C-130 の低空旋回訓練航跡図



⑤⑥⑦ 2017/6/1 F15戦闘機編隊と他の交差

「世話人会と学習会」のご案内

3月24日(土曜日) 18:30~20:30

会場:宇津木台町会会館 会費なし、夕飯・弁当 用意します

久保山町 1-20-6 (久保山学童保育園隣)

打合せ予定項目

- ☆ 高裁裁判スケジュールと検討事項の説明
- ☆ 「控訴」内容学習 (第三回:騒音調査報告の証拠利用)
- ☆ 八王子・日野支部の活動報告・今後の予定
- ☆ 質問・感想・意見等

世話人 ◎ご出席される方は下記世話人にご連絡ください

◎久保山町一丁目町会の方: 中島 TEL:186-042-692-0187

後藤 TEL:042-692-0985

◎久保山町二丁目中央自治会の方: 宮川 TEL:042-691-5141

◎石川町の方: 守屋 TEL:090-5750-6952

◎上記以外にお住まいの方: 立石 TEL:042-692-3995

ご参加ください



C-130

八王子市市議会各派への説明会開催

2月19日(月)

出席市議会議員-9人

- 自民党新国会 会派総会のため欠席
- 市議会公明党 中島正寿氏、五間浩氏
- 市民・民進クラブ 星野直美氏
- 日本共産党 鈴木勇次氏、石井宏和氏
- 生活者ネット 鳴海有理氏、前田佳子氏
- 社会民主党 佐藤梓氏
- 市民自治の会 陣内泰子氏
- 諸派 欠席



議員の皆さんには資料の冊子を配布した。同じ資料をパネルで用意し説明者の後ろに展示した。



オスプレイが2017年3月に日米共同訓練に参加し、横田に駐機時の飛行航跡図

今回の資料を皆さんに配布と考案しましたが大部になり縮小コピーでこのページと次に掲載した。



横田基地航空機騒音に関する資料 2018年2月19日 第2次新横田基地公害訴訟原告団 八王子・日野支部

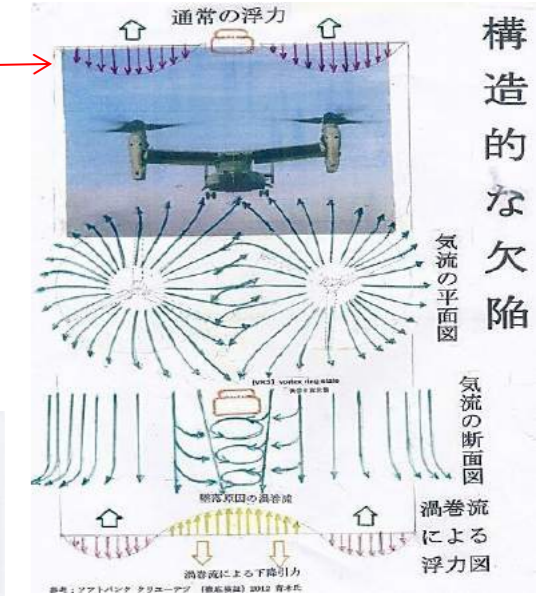
資料目次

- 1、横田基地周辺騒音コンター図(防衛省『告示コンター』)
- 2、八王子市内 騒音コンター図
- 3、横田基地航空写真
- 4、原告団設置の騒音自動計測機器と同検査証
- 5、裁判・東京地裁立川支部「判決」要旨
- 6、裁判・八王子市久保山町現場検証記録 → 一面
- 7、米軍機飛行航路航跡図と「環境レビュー」
- 8、横田基地 飛行観測 総数の推移
- 9、計測器による騒音記録 [2010年~2017年]
- 10、観測地点問題 (石川市民センター) → 別紙
- 11、横田米軍基地の軍用機騒音・危険の特異性
 - ① 2017/1/9&30 KC130の編隊低空旋回訓練の航跡図
 - ② 2017/3/7~18 オスプレイ飛来 八王子上空旋回訓練
 - ③ 2017/5/17 ヘリコプターと C-130 の交差状況
 - ④ 2017/5/24 C-130 の低空旋回訓練航跡図
 - ⑤ 2017/6/1 F15 戦闘機と KC135R 空中給油機との交差
 - ⑥ 2017/6/1 F15 戦闘機の3機と2機の編隊が同時に
 - ⑦ 2017/6/1 ヘリコプター、C130、KC135R の3機の交差
- 12、オスプレイの危険性
 - ① 八王子上空での飛行モードの変更とその危険
 - ② 八王子上空での低空訓練の危険性
 - ③ オスプレイの主な事故リスト
 - ④ オスプレイの構造的な欠陥
 - ⑤ 横田配備予定の CV22 の危険な攻撃型仕様
- 13、実生活における騒音被害届 (15ヵ月)

次ページ



オスプレイ配備発表時の「環境レビュー」すでに八王子で訓練が



八王子市での具体的な「危険性」 ①飛行モードの切り替え②低空飛行訓練での



オスプレイの主な事故

西暦	平成	内容	負傷	死者	記事
1991	3	試作飛行 数m落下機転 デラウェア州	6/11	2	OABI
92	4	試作機エンジン出火墜落 パージニア州	7/20	7	OABI
93	6				
94	6				
95	7				
96	8				
97	9				
98	10				
99	11	アリゾナ州			
2000	12	急降下回転翼が下降気流に巻き込まれ墜落	4/8	19	OABI
	12	下降中機軸不能墜落	12/11	4	OABI
2001	13	※2000年12月の事故を受け、全機飛行停止			
02	14	※2月に飛行停止解除、停止期間16ヶ月			
03	15				
04	16				
05	17		3/27		
06	18	墜落中に突然離陸すく落下 ニューリバー基地			O
07	19	同上基地で飛行中E出火 着陸 大破	11/8	0	OABI
08	20				
09	21	訓練中機軸水装置ボルト緩み込み損傷	3月	0	R
	21	燃料切れで不時着 墜落 大破	5/27		I
10	22	アフガンで視界不良地上に激突(原因不明)	4/8	16	4 OABI
11	23	離陸中 ドア開き兵士転落死	7/7	1	A
12	24	モロッコで追い風で墜落	4/14	2	2 OABI
	24	フロリダで墜落 (CV22)	6/13	5	OABI
13	25				
14	26	訓練中に後方ドア開き墜落死	5/19	1	A
	26	ペルシャ離陸中出力失墜墜落死	10/1	1	A
15	27	ハワイで墜落 炎上	5/17	20	2
16	28	沖縄県名護市の海岸に墜落	12/13	2	全報
17	28	沖縄県名護市の海岸に墜落	12/13		全報
17	29	イェメンで墜落 (国会でも) 赤嶺議員質問	1/28	2	1 米、確
17	29	8/8沖縄伊江村、6/10鹿児島奄美大島 緊急着陸!	6/10		全報
17	29	8/5オーストラリアで沖縄所属のもの墜落!	8/5	?	3 全報
17	29	大分空港に緊急着陸!	8/29		全報
17	29	9/29沖縄県、新石垣空港へ2機緊急着陸、エンジン故障か?	9/29		全報
17	29	シリアIS掃討作戦中墜落	9/20	2	東京

最初の頃はびっくり復原で少ない飛行2000年の事故でショック全飛行停止 06年から毎年のごとく事故が起きてマンネリ化! 構造的にも欠陥があり気流の変化や風に不安定な飛行になる。特に飛行モードの切り替え時の不安定さが増幅する。また、ヘリモードでは自ら作り出す渦巻き流に巻き込まれて落下する危険が大きい! 戦争用具には安全審査など必要ないという姿勢が許せない! また日本の行政は日本の航空法の適用を除外してでもこの危険なオスプレイを市街地でとばす非人道的!



八王子市環境保全課に「申し入れ」提出

私たちは幾度かの『打合せ』で八王子市が参考にする東京都の調査地点が実際より少ない記録となることを右下の図などをもって強く論じてきた。根本にどうも「『騒音被害』を認めない」という姿勢が見え隠れしている。市が毎年30万円近くを掛けて調査した内容を公表すべきと申し入れた。

八王子市長 石森 孝志 殿 (環境部経由) 2018年3月8日
2016(平成28)年航空機騒音調査報告の公表について(申し入れ)

題記件については、例年「東京都調査の八王子市内4か所」の調査結果に、八王子市独自で行う「石川中学」での東京都と同様の調査結果を一行だけ加えて発表している。

私たちはこれでは実態を反映したものとは言えない、通年での調査すべきと要求し、それが出来ないならば、我々の持つ「騒音測定機」のデータを使って示すべきではないかと度々要請してきた。

しかしながら、これらに対して何ら具体的回答もないので、少なくとも下記のごとき記録は今年行なうであろう、2016年の調査報告には掲載すべきと申し入れを行う。

八王子市が調査した期間 7/9~7/28 における騒音の記録から

①環境基準の Lden 57dB を超えた日 20日間中3日

7月13日(水曜日)	57.5dB
7月26日(火曜日)	59.4dB
7月27日(水曜日)	59.8dB

②騒音レベル別の回数

☆ LAmax (単発騒音ピークレベル)——最高騒音

レベルdB	60~70	70~75	75~80	80~85	85~90	総数
	145	117	148	65	10	485
	29.9%	24.1%	30.5%	13.4%	2.1%	
75dB以上で 46.0%						

☆ LAE (単発騒音曝露レベル)——Ldenを計算する数字

レベルdB	60~70	70~75	75~80	80~85	85~90	総数
	15	53	94	125	198	485
	3.1%	10.9%	19.4%	25.8%	40.8%	
75dB以上で 86.0%						

③夜間・早朝(22:00~07:00)

年月日	時刻	LAmax dB	D. Time s	BGN dB	LAE dB	方向
2016/7/9	6:41:17	74.2	34.5	49	85.7	離陸
2016/7/15	6:21:22	77.1	23.4	42	87.7	着陸
2016/7/15	23:16:56	78.8	26.3	42	90.2	着陸
2016/7/18	6:21:18	78.4	15.3	42	86.7	着陸
2016/7/20	22:53:43	73.4	15.4	41	81.3	着陸
2016/7/21	6:54:08	82.4	15.4	45	90.7	離陸
2016/7/22	22:22:59	69.8	33.9	43	81.8	着陸
2016/7/22	22:38:30	61.2	45.9	43	74.6	離陸
2016/7/24	4:31:14	74.7	18.8	45	84.8	離陸
2016/7/24	22:29:15	71.3	18.8	42	81.1	着陸
2016/7/25	6:10:08	77.2	22.9	42	87.5	着陸
2016/7/26	5:17:40	86.9	23.3	45.0	96.9	離陸
2016/7/26	6:21:23	66.1	29.0	47.0	77.1	着陸
2016/7/27	6:30:06	85.1	14.8	44.0	94.1	離陸
2016/7/27	6:53:36	78.6	25.6	45.0	89.8	離陸
2016/7/27	22:06:42	78.7	15.7	43.0	87.3	離陸
2016/7/27	22:59:04	74.0	18.7	43.0	83.8	離陸

東京都都知事は横田米軍基地司令官と防衛省に対し、平成29年12月18日「要望書」で『22時~6時までは、航空機の飛行等を行わないことを徹底するとともに、夜間及び早朝において制限時間の拡大を図ること』と申し入れています。

第2次新横田基地公害訴訟原告団
八王子・日野支部 支部長 立石正之
(連絡先: TEL/FAX 042-692-3995)

これら数字は情報公開で得た、市役所が調査した数字です。折角ある数字は使うべきではない

左の観測の記録を右の下段に記載すべき。

個々の飛行を見れば、LAmax86.9dB LAE96.9dBの大きな騒音が早朝5時17分にある。

米軍横田基地に飛来する航空機の騒音被害とは騒音の不定期性 特に夜間早朝 巨大性 戦闘機は Lamzx 100dB以上 巨大輸送機は常に90dBに近い 飛行範囲の拡大 訓練が多く 周辺にまで

現在八王子市のホームページに表示されている「騒音調査結果」

航空機騒音調査結果

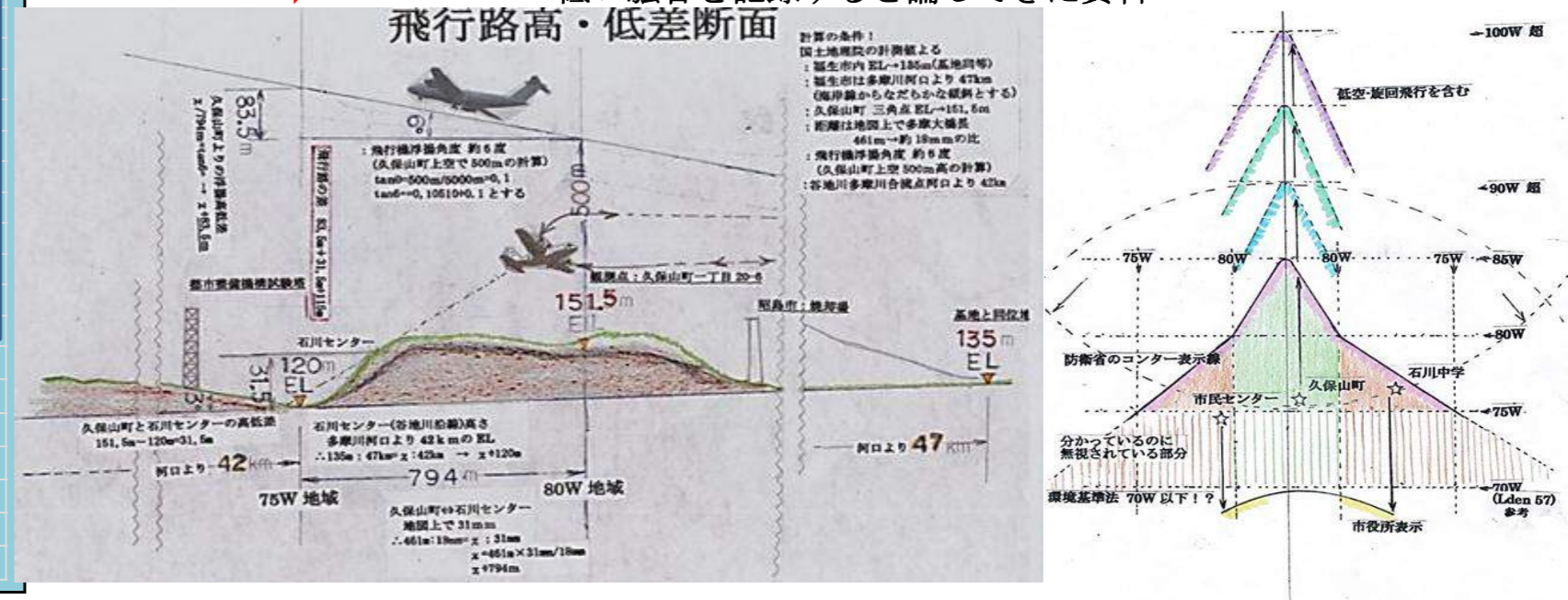
	調査期間	地域 類型	Lden (dB)※1		WECPNL※2		騒音発生回数 ※3	環境基準 ※4
			実測値	推定値	実測値	推定値		
石川市民センター (石川町438)	H27.7.1 ~ H27.7.14	I	53	54	67	68	247 (49)	○
都市づくり公社 (高倉町49-3)	H27.7.1 ~ H27.7.14	II	51	52	64	66	221 (45)	○
大和田市民センター (大和田町5-9-1)	H27.7.1 ~ H27.7.14	I	43	45	55	56	159 (34)	○
首都大学東京 (南大沢1-1)	H27.7.1 ~ H27.7.14	I	48	49	60	61	221 (41)	○
石川中学校 (久保山町2-55)	H27.7.7 ~ H27.7.20	I	53	53	67	67	278 (46)	○

*石川中学校の測定については市の調査

その他の測定場所は東京都の調査(平成27年度航空機騒音調査結果報告書(東京都環境局))

- ※1 Lden
各飛行機の騒音を、聞こえ始めから聞こえ終わりまでの人が受ける騒音エネルギーを基に求める評価指標。環境基準は、平成25年4月1日からLdenを採用している。
- ※2 WECPNL
航空機の最大騒音レベルと航空機の機数(発生回数)を基に求める評価指標。平成25年3月31日以前に環境基準で採用していた指標。
- ※3 騒音発生回数
騒音レベルの最大値が暗騒音より10dB以上大きい航空機騒音の発生回数の合計。()は1日の最多回数。
- ※4 環境基準
Ldenで評価。
地域類型I(専ら住居の用に供される地域):57dB以下
地域類型II(I以外の地域であって通常の生活環境を保全する必要がある地域):62dB以下
環境基準を満たしている場合は○、超過している場合は×。

資料10 観測地点問題一下記に表は今まで「石川センター」が低い騒音を記録すると論じてきた資料



2月の飛行機騒音報告

騒音対策委員会

2018年3月9日

2月騒音回数総計は375回

100dB以上	90～100dB	85～90dB	80～85dB	75～80dB	70～75dB	60～70dB
2	0	4	74	166	70	59

今月の特徴

①大型輸送機 C-130
新型がそろい訓練も佳境に
2月6日には連続して飛来
編隊低空旋回飛行を続けた。
時間ごとの記録を下記に。

時間	8-9	9-10	10-11	17-18	18-19
回数	6	15	3	11	6

特に3機か4機の編隊なので
騒音が1分以上続いた。



②ヘリコプターの飛来



2月6日の夜半に6機の
ヘリコプターが上空
を旋回した。

左の写真は2月8日の
16時に上空を飛ぶ
ヘリコプターの一団

③アメリカペイン副大統領の冬季
オリンピック開会式参加に合わせ
日本訪問が行われた。(2月6日)
右の写真はどこかで見たことが?
トランプ大統領と同じ場面が、

演壇の両脇は飛来した最新鋭の
ステルス戦闘機 F-35B である。

大変な随員の数と備品を持ち込む
ために超大型輸送機の飛来も増し、
戦闘機に随伴の大型空中給油機も



たった6件記録で 最大騒音日 60.2dB 2月2日金曜日のデータ

1月の最大騒音日と比較が下の表
戦闘機と超大型輸送機の騒音だけ

騒音係数の最大日の比較		
	2月	1月
	2日	17日
	金	水
騒音回数	6	33
騒音指数 (Lden)	62.3	60.5
時間帯別		
N1 (00:~07:)	0	0
N2 (07:~19:)	5	33
N3 (19:~22:)	1	0
N4 (22:~24:)	0	0
騒音別		
60dB~70dB	0	6
70dB~75dB	0	2
75dB~80dB	0	7
80dB~85dB	2	6
85dB~90dB	2	9
90dB~100dB	0	3
100dB~	2	0

3機編隊
だった

F/A-18E

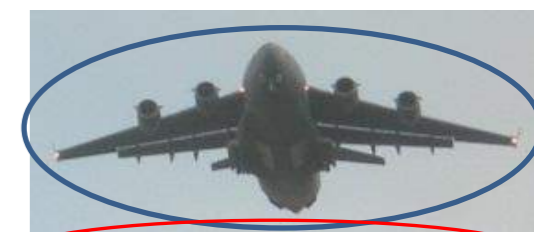


昨年(2017.2.1 16:18)の写真だが

目視機種	年月日	時刻	LAmx	D. Time	BGN	LAE	飛行方向
			dB	s	dB	dB	
C-17	2018/2/2	10:53:23	82.6	11.8	45	89.7	着陸
C-17	2018/2/2	14:28:48	87.7	12.9	49	94.8	着陸
F/A-18E	2018/2/2	15:17:29	100.5	13.5	44	106.7	着陸
F/A-18E	2018/2/2	15:17:50	102.4	13.5	44	109.5	着陸
C-17	2018/2/2	16:21:08	85.2	15.6	44	93.6	着陸
C-17	2018/2/2	20:04:23	81.6	18.2	41	91.3	着陸

超大型輸送機 C-17 の事例

横田に飛来するC-5とその後継
C-17の騒音記録は目視で機種
確認できた総数は34件である。
積載貨物の量が多い時は低くなり
騒音が大きくなると思われる。



「来た」と見上げた状態で

85dB以上の4件の
個々明細は下記の通り

85以上 90まで	80以上 85まで	75以上 80まで	70以上 75まで
4	4	21	5

目視機種	年月日	時刻	LAmx	D. Time	BGN	LAE	飛行方向
			dB	s	dB	dB	
C-17	2018/2/2	14:28:48	87.7	12.9	49	94.8	着陸
C-17	2018/2/21	15:43:34	86.0	13.2	42	93.4	着陸
C-17	2018/2/2	16:21:08	85.2	15.6	44	93.6	着陸
C-17	2018/2/10	14:26:56	85.2	13.7	42	92.7	離陸

頭上を越えた姿は着陸すべく既に
とても大きな車輪群を出している。

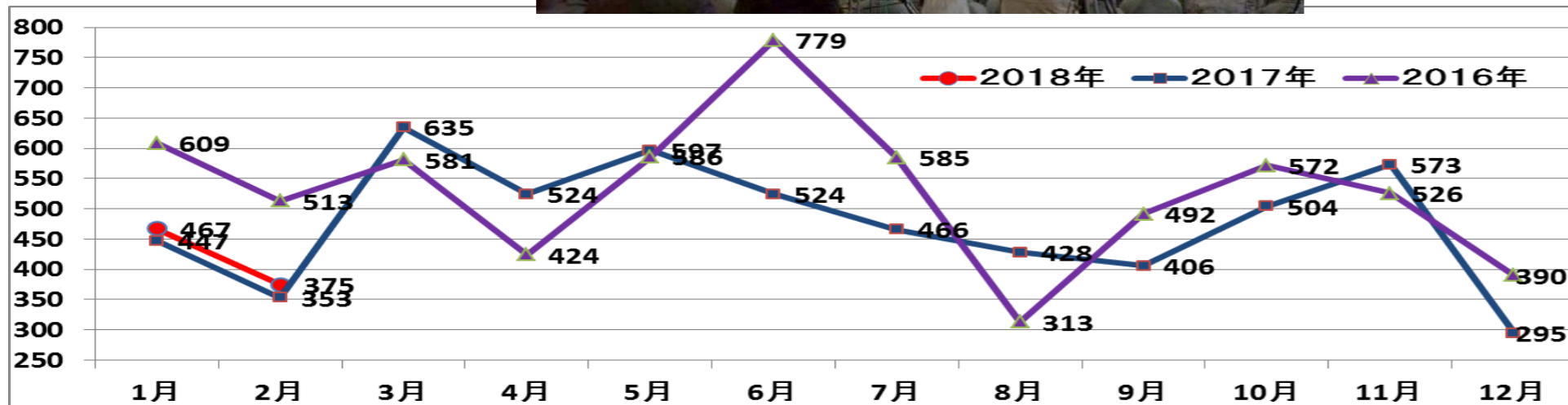


大型空中給油機 KC-135R

4発ジェット
旅客機型

太平洋を越えてくる飛来機への随伴が増え、
また日本近海での訓練参加なのか、飛来が
多く、しかも2月8日には4機が続けて
到着し、騒音レベルは下記の通りでした。

目視機種	年月日	時刻	LAmx	D. Time	BGN	LAE	飛行方向
			dB	s	dB	dB	
KC-135R	2018/2/8	16:10:46	81.7	11.9	45	88.7	着陸
KC-135R	2018/2/8	16:27:22	81.9	15.6	59	89.7	着陸
KC-135R	2018/2/8	16:35:03	80.4	15.1	59	88.7	着陸
KC-135R	2018/2/8	18:57:18	81.8	11.0	44	88.6	着陸



下記は
旅客機 ATLAS LINE



上の表の項目説明

時刻—その飛行の最高値を記録した時刻
LAmx—その飛行の騒音の最高値
D. Time—その飛行の騒音を記録した時間
BGN—その飛行の騒音時の地上音
LAE—総騒音を一秒間換算のエネルギー量
飛行方向—飛行場方向へ着陸か離陸か